

ヴァレリア・ゴリノ

Valeria Golino

生年月日 1966/10/22

出身地 イタリア／ナポリ

【バイオグラフィ】

■ジャーナリストの父と画家の母との間に生まれる。14歳の頃から学業の傍らモデルを始める。17歳の時、リナ・ウェルトミュラー監督の目に止まり映画デビュー。86年には“STORIA D'AMORE”でヴェネチア国際映画祭の女優賞を受賞して、魅力的な美貌と共に演技派としても認められる。その後アメリカにも進出。88年の「レインマン」でトム・クルーズの恋人を演じて国際的にも注目を受ける。以降は「ホット・ショット」でおバカな役を演じるなどして芸域も広げた。英・仏・伊・ギリシャ語と語学にも堪能との事。

【フィルモグラフィ】

ビューティフル・ゲーム (2024)	出演
嘘にまみれた大人たち (2023)	出演
そう言ったでしょ (2023)	出演
僕らをつなぐもの (2022)	製作
燃ゆる女の肖像 (2019)	出演 : 伯爵夫人
カサノバ ～最期の恋～ (2019)	出演
ヒットマン：レジェンド 憎しみの銃弾 (2019)	出演 : リータ
オール・マイ・クレイジー・ラブ (2019)	出演
私の娘よ (2018)	出演
幸せな感じ (2018)	監督
インビジブル・ユース ニュージェネレーション (2018)	出演
エマの瞳 (2017)	出演 : エマ
はじまりの街 (2016)	出演 : カルラ
あなたたちのために (2015)	出演
インビジブル・スクワッド ～悪の部隊と光の戦士～ (2014)	出演
人間の値打ち (2013)	出演 : ロベルタ
ミエーレ (2013)	監督
バッグにはクリプトナイト (2011)	出演
ジュリアは夕べに出かけない (2009)	出演
ライアーゲーム (2008)	出演
クワイエット・カオス～パパが待つ公園で (2008)	出演
湖のほとりで (2007)	出演 : キアラ・カナーリ
よせよせ、ジョニー (2007)	出演
愛と欲望 ミラノの霧の中で (2006)	出演
女優 (2006)	出演
あるいは裏切りという名の犬 (2004)	出演 : カミーユ・ヴリンクス
フリーダ (2002)	出演 : ルペ・マリン

ジュリアス・シーザー (2002)	出演
HOTEL ホテル (2001)	出演 :女優イザベラ
彼女を見ればわかること (1999)	出演
ラスト・ハーレム (1999)	出演
レイジングプラン (1999)	出演
シェイド (1996)	出演
エスケープ・フロム・L.A. (1996)	出演 :タスリマ
リーピング・ラスベガス (1995)	出演 :テリー
フォー・ルームス (1995)	出演 :アシーナ
不滅の恋／ベートーヴェン (1994)	出演
探偵ボーグ／わたし、忘れてます。 (1994)	出演
ホット・ショット2 (1993)	出演 :ラマダ
ホット・ショット (1991)	出演 :ラマダ
イヤー・オブ・ザ・ガン (1991)	出演
インディアン・ランナー (1991)	出演 :マリア
マスカレード／仮面の愛 (1990)	出演
三人姉妹 (1988)	出演
レインマン (1988)	出演 :スザンナ
ピーウィー・ハーマンの空飛ぶサーカス (1988)	出演
フェラーラ物語／「金縁の眼鏡」より (1987)	出演
タンジール／復讐の熱い夏…1956 (1987)	出演
子供は何でも知っている。 (1985)	出演